

## 別紙 1

## 企画提案書作成要領「VR等を活用した研修システム作成事業」

No.	項目	留意事項
1	様式等の形式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズ:A4 判カラー</li> <li>・ページ番号:表紙及び目次を除き、ページ番号を付すこと。</li> <li>・ページ数:表紙及び目次を除き、60 ページ程度以内とすること。</li> </ul>
2	体裁	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙については様式 6 を用いること。</li> <li>・目次:表紙の次ページに目次を付すこと。</li> </ul>
3	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画提案書は、実施要領及び業務委託仕様書を通読し、了解したうえで作成すること。</li> <li>・企画提案内容は、提案者が自ら実現できる範囲内において作成すること。</li> <li>・企画提案書に記載された内容に関して、実現にかかる追加費用や別途費用は、全て受託者の負担で行うこととなるため、十分に業務の趣旨を理解したうえで提案すること。</li> <li>・提案内容は、文書で簡潔に記述すること。ただし、文章を補完するためにイラスト、イメージ図又は図面等を使用して差し支えない。</li> <li>・専門的用語の使用を避け、一般的な語句を用いて記載すること。ただし、やむを得ず記載する場合は、脚注を記載すること。</li> <li>・提案内容の記載が特許権など法令に基づいて保護される第三者の権利対象となっているものを使用した結果、生じた責任については、提案者が負うものとする。</li> <li>・企画提案書に記載すべき事項が記載されていない場合、提出すべき資料が提出されていない場合、もしくは提案内容が仕様書の要件を満たしていない場合には失格とする。</li> </ul>
4	基本方針	我が国の児童虐待防止対策の概要や施策、児童相談所における援助業務を理解したうえで、児童相談所における対人援助業務のスキル向上に資する教材及び当該教材を用いた研修実施方法を示すこと。
5	実施手法(日程・実施方法・実施体制)	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 契約締結日から令和 7 年 3 月 31 日までに「令和 6 年度 VR 等を活用した研修システム作成事業業務委託仕様書」内、「2. 業務委託内容」に示した内容が無理なく実施できるスケジュール・手順を示すこと。</li> <li>② 学識経験者、児童相談所関係者、子どもの虹情報研修センター(以下「虹センター」という。)の助言・提案を十分に踏まえて教材を作成する実施方法・実施体制を示すこと。</li> <li>③ 虹センターと円滑にコミュニケーションがとれ、かつ、契約期間内に確実に業務を遂行できる事業実施体制を示すこと。</li> </ol>

		④ 担当者の急な欠員等、実施体制等に予定外の事態が発生した場合であっても業務を継続できるフォロー体制を示すこと。
6	実施内容	① 「令和6年度VR等を活用した研修システム作成事業業務委託仕様書」を踏まえた教材の内容をシナリオや絵コンテ等も用いつつ、具体的に示すこと。
		② 教材を用いた効果的な研修実施方法についても示すこと。
7	情報セキュリティ対策	① 個人情報保護、情報漏洩対策などを示すこと。